

## 2021年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月10日

上場会社名 株式会社アイ・ピー・エス 上場取引所 東  
 コード番号 4335 URL http://www.ips.ne.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 寛  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 生田 裕彦 TEL 06-6292-6236  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年6月期第2四半期の連結業績（2020年7月1日～2020年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第2四半期	1,244	0.6	195	1,435.6	194	1,445.0	132	1,613.1
2020年6月期第2四半期	1,237	9.8	12	109.1	12	115.5	7	119.8

(注) 包括利益 2021年6月期第2四半期 132百万円 (1,636.1%) 2020年6月期第2四半期 7百万円 (132.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第2四半期	55.50	54.85
2020年6月期第2四半期	3.24	3.20

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第2四半期	2,007	1,053	51.6
2020年6月期	1,613	933	56.7

(参考) 自己資本 2021年6月期第2四半期 1,035百万円 2020年6月期 914百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2021年6月期	—	0.00			
2021年6月期（予想）			—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年6月期の連結業績予想（2020年7月1日～2021年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,550	△4.6	250	400.0	250	416.3	175	472.5	73.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年6月期2Q	2,466,000株	2020年6月期	2,466,000株
② 期末自己株式数	2021年6月期2Q	77,000株	2020年6月期	77,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年6月期2Q	2,389,000株	2020年6月期2Q	2,389,000株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における連結経営成績は以下のとおりであります。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、個人消費や設備投資が落ち込み、輸出が急激に減少するなどマイナス成長が続いております。一部段階的な経済活動再開の動きが見られるものの、足元では新型コロナウイルスの新規感染者が再び増加傾向となり、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、IT投資の抑制や先送りなど慎重な動きがみられます。その一方で企業価値や競争力向上のためのDX推進の流れが継続しており、IoT、クラウド、RPA、Fintech等の先端技術を活用した新しいビジネスの進展が期待されます。

かかる状況の下、当社グループは準大手および中堅企業のERPおよびAI等の最新デジタル技術の導入短縮化と業務品質向上を支援する標準ソリューションモデル「EasyOne Trading」を提供開始しました。IPSのEasyOne Tradingにより、基幹システムと最新デジタル技術が短期間で導入可能となり、コストの削減もはかれます。さらに、AIを活用した需要予測や業務品質向上を支援するべくスマート工場化の支援も開始しております。また、営業活動においては、中堅成長企業のためのDXフォーラムを開催するなど、新型コロナウイルス感染症防止に対応し、Webセミナーやオンライン個別相談会などを積極的に推進して参りました。

以上のような活動を積極的に推進した結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、売上は概ね計画どおりに推移し、売上高12億44百万円（前年同四半期比0.6%増）となりました。利益におきましては、テレワークでの業務推進により、交通費や販売管理費が大幅に減少したこと等により営業利益1億95百万円（前年同四半期比1,435.6%増）、経常利益1億94百万円（前年同四半期比1,445.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億32百万円（前年同四半期比1,613.1%増）となりました。

なお、当社グループはERP導入関連事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載は省略しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末における当社グループの総資産は、前連結会計年度末と比較して、3億93百万円増加して20億7百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金12億24百万円、売掛金3億59百万円、固定資産2億92百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して、2億72百万円増加して9億53百万円となりました。主な内訳は、借入金4億円、買掛金73百万円、未払金82百万円、未払法人税等67百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して、1億20百万円増加して10億53百万円となりました。主な内訳は、利益剰余金7億8百万円であり、自己資本比率は51.6%となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ9億16百万円増加し、12億24百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは5億34百万円の収入（前年同期は1億36百万円の支出）となりました。これは売上債権の減少による収入4億40百万円（前年同期は29百万円の支出）、前払費用の減少による収入1億9百万円（前年同期は97百万円の収入）、たな卸資産の増加による支出37百万円（前年同期は68百万円の支出）、前受金の減少による支出1億41百万円（前年同期は1億45百万円の支出）、仕入債務の減少による支出43百万円（前年同期は12百万円の支出）等によるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは2百万円の支出（前年同期は11百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出2百万円（前年同期は8百万円の支出）等によるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは3億85百万円の収入（前年同期は74百万円の収入）となりました。これは主に、短期借入れによる収入4億円（前年同期は1億円の収入）、配当金の支払による支出11百万円（前年同期は23百万円の支出）等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年6月期の通期連結業績予想につきましては、2021年2月8日発表の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	307,386	1,224,268
売掛金	799,360	359,337
仕掛品	53,157	90,993
前払費用	136,934	27,434
未収入金	13,115	11,202
その他	2,303	1,359
流動資産合計	1,312,257	1,714,595
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	40,585	38,794
車両運搬具(純額)	13,198	11,000
工具、器具及び備品(純額)	19,262	17,796
土地	19,003	19,003
有形固定資産合計	92,048	86,595
無形固定資産		
ソフトウェア	13,745	11,613
その他	1,909	1,577
無形固定資産合計	15,655	13,190
投資その他の資産		
投資有価証券	1,158	1,470
関係会社株式	20,956	20,956
繰延税金資産	63,131	63,131
差入保証金	91,946	91,097
その他	20,577	16,042
貸倒引当金	△4,387	—
投資その他の資産合計	193,382	192,697
固定資産合計	301,087	292,483
資産合計	1,613,344	2,007,079
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	117,780	73,910
短期借入金	—	400,000
未払金	60,467	82,587
未払費用	1,331	1,630
未払法人税等	11,789	67,972
賞与引当金	9,652	9,072
前受金	198,691	57,211
未払消費税等	56,719	33,156
その他	18,572	12,057
流動負債合計	475,005	737,598
固定負債		
退職給付に係る負債	188,454	200,628
長期未払金	16,869	15,053
固定負債合計	205,324	215,681
負債合計	680,329	953,280

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	255,250	255,250
資本剰余金	94,202	94,202
利益剰余金	587,573	708,225
自己株式	△22,223	△22,223
株主資本合計	914,802	1,035,453
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△427	△295
その他の包括利益累計額合計	△427	△295
新株予約権	18,640	18,640
純資産合計	933,015	1,053,798
負債純資産合計	1,613,344	2,007,079

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
売上高	1,237,817	1,244,786
売上原価	906,568	820,115
売上総利益	331,249	424,670
販売費及び一般管理費	318,528	229,329
営業利益	12,720	195,341
営業外収益		
受取利息	8	1
受取手数料	348	—
為替差益	—	75
その他	272	122
営業外収益合計	629	199
営業外費用		
支払利息	273	178
為替差損	117	—
コミットメントフィー	372	906
営業外費用合計	764	1,084
経常利益	12,586	194,456
税金等調整前四半期純利益	12,586	194,456
法人税等	4,845	61,859
四半期純利益	7,740	132,596
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,740	132,596



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	7,740	132,596
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△95	132
その他の包括利益合計	△95	132
四半期包括利益	7,645	132,728
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,645	132,728
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	12,586	194,456
減価償却費	27,917	10,407
前払費用の増減額(△は増加)	97,312	109,320
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	15,331	12,174
受取利息	△8	△1
支払利息	273	178
売上債権の増減額(△は増加)	△29,583	440,023
たな卸資産の増減額(△は増加)	△68,763	△37,835
仕入債務の増減額(△は減少)	△12,828	△43,870
前受金の増減額(△は減少)	△145,291	△141,480
未払消費税等の増減額(△は減少)	△4,412	△23,563
その他の資産の増減額(△は増加)	10,814	7,394
その他の負債の増減額(△は減少)	△13,563	10,104
その他	2,852	1,521
小計	△107,362	538,829
利息の受取額	8	1
利息の支払額	△273	△178
法人税等の支払額	△28,798	△4,857
法人税等の還付額	—	211
営業活動によるキャッシュ・フロー	△136,426	534,006
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△8,447	△2,488
無形固定資産の取得による支出	△3,729	—
貸付金の回収による収入	500	—
差入保証金の差入による支出	△94	—
その他	△180	△179
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,950	△2,668
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	100,000	400,000
配当金の支払額	△23,644	△11,912
リース債務の返済による支出	△140	—
割賦債務の返済による支出	△1,340	△1,637
その他	△372	△906
財務活動によるキャッシュ・フロー	74,501	385,544
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△73,875	916,882
現金及び現金同等物の期首残高	396,029	307,386
現金及び現金同等物の四半期末残高	322,153	1,224,268

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)

当社グループは、ERP導入関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)

当社グループは、ERP導入関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。